

西

久

保

八

幡

通

信



護賀新年 平成三十一(二)年

明けましておめでとございます。

当八幡神社につきましては日頃より種々ご高配に預かり誠にありがとうございます。

愈々「平成」最後のお正月を迎えたこととなりますが、奇しくも今上陛下におかせられては一月七日に御即位三十年の佳節を迎えられますとともに、四月末日には御退位され、皇太子殿下への御譲位が予定されております。御即位以来、今上陛下は象徴としての天皇の在り方を日々模索されながら、我が国の伝統を継承しこれを守り続ける責任に思いを致されつつ、常に国民を思われ、国民の安寧と幸せを祈ってこられました。全身全霊をもって象徴としての務めを果たされ、そして常に国民に寄り添ってこられた陛下の大御心に感謝を申し上げ、「御代替」(御譲位)という形での皇位継承の諸事

が滞りなく執り行われますことをお祈り申し上げます。

また、当社におきましても御即位三十年並びに御代替を記念し、種々奉祝事業の準備を進めておりますので氏子崇敬者の皆様にはご理解とご協力の程お願い申し上げます。

さて、「平成」最後であり、かつ新しい御代の始まる今年己亥(つちのとい)の年になります。まず、己(つちのと)の年は今まで成長してきたものが、次への成長を目指して準備を始める年となります。また、亥(い)は季節では冬を表します。春へ向けて種子に力を貯めていく時期ということになります。つまり今年猪突猛進まっすぐに必要なものをそろえ、態勢を整えて来たるべき時へ向けて用意を進めていく年となります。

十二支最後の「亥」の年に平成の御代は終わり、新しい御代が始

まります。猪の如く勢いよく世の中に多くの幸運が舞い込んで参りますことをご祈念申し上げます。

平成の御代を振り返り様々な出来事に思いを馳せますとともに、今上陛下の大御心に改めて感謝の意を表し、御譲位の後、五月から始まる新しい御代が氏子崇敬者の皆様にとつてより一層の平安と繁栄の象徴の御代となりますことをご祈念申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

平成三十一年一月一日



御代替りの儀式 —新しい時代への儀式—

新年のご挨拶でも触れましたとおり、本年御譲位が予定されており、御代替りに際しては様々な儀式が執り行われます。

我が国悠久の歴史、伝統や文化

は天皇陛下とともに受け継がれてきました。神武天皇より始まる萬世一系の皇統は当八幡神社の御祭神である第十四代仲哀天皇・第十五代應神天皇を含め、連綿と継承され今上陛下で実に百二十五代を数えることとなります。

大嘗祭をはじめとする皇位継承の諸儀式は神代より現代まで我が国の精神をも受け継いできた儀式といえます。

それでは皇位継承に際し行われる儀式を簡単にご説明していきます。

退位礼正殿の儀

今上陛下が宮中において広く御譲

位を国民に明らかにし、最後に国民の代表に会われる儀式。(退位が特例のため今回のみ四月三十日に行われる儀式)

剣璽等承継の儀

皇位には一日たりとも空白があつてはならないので、三種の神器(八咫鏡・天叢雲劍・八咫瓊勾玉)をはじめ天皇陛下の印「御璽」や日本国の印「国璽」を即座に継承します。

賢所の儀・皇靈殿神殿に奉告の儀

「剣璽が」継承されると同時に宮中三殿で新天皇の位につかれたことが奉告されます。

(宮中三殿とは賢所、皇靈殿、神殿の三殿で、それぞれには天照大御神、歴代天皇と皇族の神霊、天神地祇が祀られています)

即位後朝見の儀

内閣総理大臣ほか三権の長、地方

御代替りの主な儀式

大嘗祭 即位礼 踐祚の式 讓位

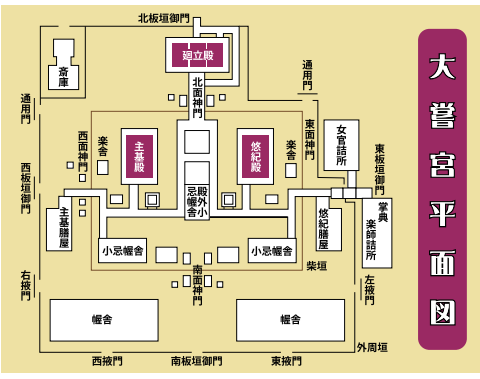
- 退位礼正殿の儀
- 劍璽等承継の儀
- 賢所の儀
- 皇靈殿神殿に奉告の儀
- 即位後朝見の儀
- 賢所に期日奉告の儀
- 即位礼当日賢所大前の儀
- 即位礼正殿の儀
- 祝賀御列の儀
- 饗宴の儀
- 一般参賀
- 斎田点定の儀
- 斎田扱穂の儀
- 大嘗宮の儀
- 大饗の儀
- 即位礼及び大嘗祭後神宮に親謁の儀

特に主要な儀式を挙げました。この他にも非常に多くの儀式が行われます。また各儀式は必ずしもこの順序で行われるものではありません。

自治体代表などを御前に召されて皇位につかれた旨を宣言されます。賢所に期日奉告の儀
即位礼並びに大嘗祭の期日が正式に定められると天皇陛下自ら賢所でその旨を御奉告され、続いて皇靈殿、神殿にも御奉告されます。即位礼当日賢所大前の儀
即位礼当日に天皇陛下は賢所で即位の旨を御奉告されます。即位礼正殿の儀
皇位につかれた天皇陛下がその即位を国民並びに諸外国に対し宣明します。皇居正殿松の間中央に天皇陛下が登られる高御座、その脇に皇后陛下が登られる御帳台が据えられて行われます。祝賀御列の儀
即位礼の後、天皇皇后両陛下は国民の祝意をお受けになるためパレードを行います。今上陛下の即位の時に初めて行われました。饗宴の儀
即位礼に参列した各国元首・祝賀使節などを招き祝宴が催されます。一般参賀
天皇陛下は御即位を奉祝する国民の参賀を皇居長和殿ベランダより

受けられます。斎田点定の儀
大嘗祭が執り行われるに当たり、神々に新穀をお供えするための神聖な田んぼである「斎田」が龜トによつて二方所（「悠紀田」・「主基田」）が選ばれます。斎田扱穂の儀
秋になり「悠紀田」・「主基田」の稲穂が稔ると、大田主（斎田の所有者）らが扱穂行事を奉仕し、天皇陛下が天照大御神にお供えするお米が収穫され神饌として献納されます。大嘗宮の儀
天皇陛下は毎年宮中で「新嘗祭」を執り行い、新穀を神々にお供えし、天照大御神をはじめ神々に感謝を申し上げます。なかでも陛下が御即位後初めて行われるのが「大嘗祭」です。特別に造営された「悠紀殿」・「主基殿」を中心とした「大嘗宮」において執り行われます。大嘗宮の両殿において夕方から深夜にかけて御身を清められた天皇陛下がお米をはじめ様々な神饌をお供えになり、御告文を奏されたのち、陛下御自身も

神饌をお召し上がりになります。悠紀殿にて行われるのが「悠紀殿供饌の儀」、主基殿にて行われるのが「主基殿供饌の儀」といいます。大嘗宮平面図
「大饗」とは大嘗祭後に行われる直会（祝宴）です。大嘗祭でお供えされた神饌のお下がり参列した国民の代表に分けられます。即位礼及び大嘗祭後神宮に親謁の儀
天皇陛下は皇后陛下とともに伊勢神宮をそれぞれ剣璽を伴い参拝され、即位礼になり剣璽を無事終えられたことを御奉告されます。また、神武天皇並びに近縁の天皇の御陵も御参拝されます。





亥年の出来事 亥年生まれの有名人

平成十九年 (二〇〇七)

ボリス・エリツイン露元大統領死去
仏大統領選、ニコラ・サルコジ初当選
米で初代アイフォン発売開始

平成七年 (一九九五)

阪神・淡路大震災
地下鉄サリン事件
仏大統領選挙、ジャック・シラク当選
テレサ・テン死去
マイクロソフトウインドウズ95発売

【誕生】土屋太鳳・川口春奈・川栄李奈・松岡茉優・早見あかり

昭和五十八年 (一九八三)

インターネットが開始
ハワイアン・オープンで青木功PGA優勝
東京デイズニールランド開園
ローマ教皇ガリレオ裁判の誤りを認める
任天堂が「ファミリコンピュータ」発売

【誕生】鈴木亮平・松田龍平・二宮和也・風間俊介・水川あさみ・松本潤・前田愛・山田孝之・小倉優子

昭和四十六年 (一九七二)

ザ・タイガース日本武道館で解散コンサート
積水化学工業「セキスイハイム」発売
アポロ14号史上三度目の月面着陸
千代田線大手町駅―霞ヶ関駅間開業
仮面ライダーシリーズ放送開始

宇宙ステーションサリュート1号打ち上げ
千代田線綾瀬駅―北千住駅間開業

nono (集英社) 創刊

江夏豊オールスターゲームで九連続奪三振
マクドナルド日本第一号「銀座店」開店
ニコソンシヨック

円変動相場制移行

アラブ首長国連邦建国

【誕生】竹野内豊・花田勝・有田哲平・博多大吉・西島秀俊・カンニング竹山・西川史子・大久保佳代子・藤原紀香・檀れい・萩原聖人・矢作兼・矢部浩之・山崎まさよし・元木大介

昭和三十四年 (一九五九)

キューバ革命
昭和基地に残されたタロとジロの生存確認
バービー人形発売
週刊少年マガジン(講談社) 創刊
週刊少年サンデー(小学館) 創刊
週刊文春(文藝春秋) 創刊
今上天皇ご成婚
王貞治がプロ入り第一号本塁打
伊勢湾台風

【誕生】ダンカン・太川陽介・池上季実子・山口百恵・京本政樹・前田日明・北条司・やくみつる・嘉門達夫・榊原郁恵・曾我ひとみ・屋鋪要・引田天功(二代目)・片平なぎさ・赤井英和

昭和二十二年 (一九四七)

日本国憲法施行
最高裁判所発足
カスリーン台風来襲

三直宮家を除く十一宮家五十一人皇籍離脱

【誕生】衣笠祥雄・ビートたけし・星野仙一・尾崎将司・西郷輝彦・千昌夫・ヨハンクラ

イフ・ジェームズダイソン・Dr.コパ・寺尾

聰・本宮ひろ志・ハンスオフト・荒俣宏・

神和住純・蛭子能収・大和田伸也・ヒラリー

クリントン・西田敏行・福本豊・森進一・安

彦良和・池田理代子

昭和十年 (一九三五)

築地市場開場
初の年賀郵便使用切手発売

【誕生】芳村真理・野村克也・朝丘雪路・田宮二郎・小澤征爾・浜木綿子・水原弘・ゲ

リープレーヤー・寺山修司

大正十二年 (一九二三)

第一回ル・マン24時間レース開催

関東大震災発生
虎ノ門事件

【誕生】三國連太郎・池波正太郎・西村

晃・遠藤周作・藤間紫・ヘンリーキッシン

ジャー・大山倍達・渡辺美智雄・司馬遼太郎・

マリアカラス

明治四十四年 (一九二二)

帝国劇場開場
稗田山崩れ

【誕生】メイ牛山・ロナルドレーガン・岡本

太郎・灰田勝彦

明治三十一年 (一八九八)

日本電気設立

森永西洋菓子製造所(森永製菓の前身) 創業

【誕生】笹川良一・川端康成・池田勇人・ハ

ンフリーボガート

平成31年の厄年

	前厄	本厄	後厄
男	24才(子) 平成8年生	25才(亥) 平成7年生	26才(戌) 平成6年生
	41才(羊) 昭和54年生	42才(午) 昭和53年生	43才(巳) 昭和52年生
	60才(子) 昭和35年生	61才(亥) 昭和34年生	62才(戌) 昭和33年生
女	18才(午) 平成14年生	19才(巳) 平成13年生	20才(辰) 平成12年生
	32才(辰) 昭和63年生	33才(卯) 昭和62年生	34才(寅) 昭和61年生
	36才(子) 昭和59年生	37才(亥) 昭和58年生	38才(戌) 昭和57年生

※年齢は数え年です